

3DView

3D オブジェクトが配置されている様子がわかる。

ウィンドウ設定

Shift-F5 ウィンドウの表示
ウィンドウの境界で左ドラッグ ウィンドウサイズの変更
ヘッダの境界で左ドラッグ ヘッダの非表示
右下 (左上) の+マークを左クリック ヘッダの再表示
ヘッダにカーソルを置く → F5 ヘッダの位置のトップ/ボトム切り替え
三角形の斜線をウィンドウの内側へ左ドラッグ ウィンドウの分割することができる。(構造上可能な場合に限る)
三角形の斜線をウィンドウの外側へ左ドラッグ ウィンドウの結合 (重なったウィンドウを消去) することができる。(構造上可能な場合に限る)
ウィンドウとウィンドウの境界で右クリック 分割と結合が選択できる
Shift-三角形の斜線を左ドラッグ 別ウィンドウへの分離
ウィンドウのヘッダの一番左を左クリック ウィンドウタイプの変更
Ctrl-[][] 画面構成の変更
T ツールバーの表示
N プロパティバーの表示
Ctrl- or Ctrl- or Shift-space ... アクティブなウィンドウの全面化/解除
Alt-F11 Blender 自体のフルスクリーン化/解除

視点操作

3DView ウィンドウヘッダーメニュー【ビュー/View】でも操作可能
Shift-中ドラッグ 水平移動
ホイール or Ctrl-中ドラッグ ズーム
テンキー [1] フロントビュー
テンキー [3] サイドビュー
テンキー [7] トップビュー
Ctrl-テンキー [1] [3] [7] それぞれの逆からの視点
テンキー [0] カメラビュー
テンキー [.] 選択中のオブジェクトへズーム
「HOME」キー 全体を表示
テンキー [5] 透視投影/正射影の切り替え
テンキー [/] ローカルビュー
テンキー [2] [4] [6] [8] 下、左、右、うえへ 15 度回転
Ctrl-テンキー [2] [4] [6] [8] 下、左、右、上へパン
テンキー [+] ズームイン
テンキー [-] ズームアウト
Shift-ホイール回転 上下へパン
Ctrl-ホイール回転 左右へパン
Shift-Alt-ホイール回転 上下へ回転
Ctrl-Alt-テンキー [.] 左右へ回転
Ctrl-テンキー [.] 3D カーソルへズーム
Shift-B 矩形を描いた場所へズーム
Shift-テンキー [Enter] カメラビュー時、サイズを 1:1 にする。
Shift-F フライナビゲーション

Ctrl-Alt-Q 四画面分割
Z ソリッドとワイヤーフレームの切り替え
Alt- ソリッドとテクスチャまたは GLSL の切り替え

3DView でのオブジェクト操作

操作関係

右クリック 選択
A 全選択/全選択解除
G 移動
S 拡大・縮小
R 回転
R → R 3 軸回転

操作軸関係

右ドラッグ
X X 方向に操作を限定
Y Y 方向に操作を限定
Z Z 方向に操作を限定

量制御

Shift-マウス移動 細かく操作
Ctrl-マウス移動 一定量毎の操作
操作中、テンキーでの数字入力 操作量を数値で指定

操作の確定/キャンセル

左クリック/Enter 操作を確定
右クリック 操作をキャンセル
Alt-G S R それぞれの操作をリセット
Shift-A オブジェクトの追加
F6 (オブジェクトの追加後) オブジェクトの仕様設定
X or Delete (オブジェクト選択後) オブジェクトの削除
Shift-D (オブジェクト選択後) オブジェクトの複製
Shift-複数のオブジェクト選択 オブジェクトの複数選択
Ctrl-J オブジェクトの結合
オブジェクトを選択 → Tab 編集モード (デフォルトでは頂点/Vertex 編集モード)/
オブジェクトモードの切り替え
Ctrl-Tab (編集モード時) 編集するものの変更 (頂点/辺/面)
Shift-メッシュセレクトモード選択ボタンを左クリック 複数の同時表示

マニピュレータによる操作

Ctrl-space	マニピュレータの表示
Shift-マニピュレータ表示ボタン左クリック	マニピュレータの複数表示
左ドラッグ	マニピュレータの操作
Shift-左ドラッグ	掴んだ軸以外の 2 軸に限定した操作
操作中に Shift-や Ctrl-の長押し	移動量の変更
操作中に数値入力	操作量の変更
中クリック	操作軸の変更
左マウスボタンを離す or Enter	操作の確定
右クリック	操作をキャンセル

プロパティバーによる操作

オブジェクトの位置、角度、大きさを XYZ 軸別に数値で指定できる。N プロパティバーの表示

ツールバーによる操作

オブジェクトの変形ができる。t ツールバーの表示

3D カーソル

赤と白のストライプで描かれたリング状のアイコンのことを 3D カーソルという。オブジェクトの追加時や操作時の基準として機能する。プロパティバーで数値入力による操作ができる。左クリック (3DView 上で) 移動

編集モード独自の操作

E	領域で押し出し/Extrude:選択した頂点、辺、面を押し出す。
Alt-E	押し出しメニュー:各面ごとに押し出し (individual) など、特殊な押し出しを選択できる。
Ctrl-R	ループカット:ループ状に切れ込みを入れる。マウスホイールで分割数を変更できる。
K + 左ドラッグ	ナイフカット:投げ縄選択で選択面に切れ込みを入れる。
P	別オブジェクトに分離:選択した場所、マテリアル別、接続面別で別オブジェクトへ切り離すことができる。
Alt-M	結合:複数選択した頂点 (Vertex) を 1 つに統合する。
Ctrl-N	法線を一様にする:選択した面を同じ方向 (外側) に向ける。
F	辺/面作成:3 つ、または 4 つ選択された頂点 (Vertex) の内側に面を貼ったり、選択された 2 つの頂点 (Vertex) に辺を作成する。
Y	分離:選択した要素を分離する。
V	切り裂き:選択した頂点 (Vertex)、辺 (Edge) の位置で面 (Face) を切り裂く。
Ctrl-T	四角面を三角面に:選択した四角面を三角面に分割する。
Alt-J	三角面を四角面に:選択した 2 の三角面を四角面に統合する。
Alt-S	収縮/膨張:選択した要素を法線方向へ移動する。

Ctrl-左クリック	3D カーソルの位置に複製/押し出し:デフォルトでは頂点を追加し、頂点を選択した状態では頂点を、辺を選択した状態では辺を、面を選択した状態では面を押し出すように追加する。
W	Special メニュー:さまざまな編集を行うメニューを表示する。
Shift-Ctrl-Alt-C	原点の位置の調節
H	選択中の要素の非表示 (ヒドゥン)
Alt-H	非表示中の要素すべてを再表示
長押し Shift-右クリック	アクティブ要素の除外

オブジェクトのさまざまな選択方法

右クリック	選択
A	全選択/全選択解除
Shift-右クリック	追加選択
B (左ドラッグで選択、中ドラッグで除外)	範囲選択
C (左ドラッグで選択、中ドラッグで除外、右クリックで解除)	円選択
Ctrl-左ドラッグ	投げ縄選択
Ctrl-I	選択範囲反転
Shift-G	関係で選択
Shift-L	リンクで選択
Ctrl-テンキー [+]	(編集モードのみ) 選択範囲拡張
Ctrl-テンキー [-]	(編集モードのみ) 選択範囲縮小
Alt-右クリック	(編集モードのみ) ライン選択
Ctrl-Alt-右クリック	(編集モードのみ) 常選択
L (編集モードのみ)	接続面選択
Shift-L (編集モードのみ)	接続面選択解除

プロポーショナル編集

O	プロポーショナルモードの有効/無効
O (編集モード時)	アイコンをプルダウンメニューに変化
Alt-O	非接続面にも影響するかどうかを選択
ホイール	
PageUp/PageDown (変形中)	影響範囲の変更
ホイール (変形中)	影響範囲の変更

Timeline

アニメーションを作る際に時間を表示、制御する。

GraphEditor

アニメーションの動きをグラフで制御する。
Shift - F6 ウインドウの表示

DopeSheet

アニメーションの動きをキーフレームで制御する。
Shift - F12 ウインドウの表示

NLA Editor

アニメーションの動きをストリップで制御する。

UV/ImageEditor

UV、テクスチャを編集したり、レンダリング結果を表示する。

Shift – *F10* ウィンドウの表示

VideoSequenceEditor

動画のコンポジットを行う。

Shift – *F8* ウィンドウの表示

TextEditor

スクリプトを記述、実行する。メモとしてテキストを打ち込むこともできる。

Shift – *F11* ウィンドウの表示

NodeEditor

ノードを編集する。

Shift – *F3* ウィンドウの表示

LogicEditor

ゲームエンジンを使用する際に挙動を制御する。

Shift – *F2* ウィンドウの表示

Properties

すべての要素のパラメータを制御する入力フォーム、ボタン群などがすべてまとめられている。

Shift – *F7* ウィンドウの表示

Outliner

オブジェクトやマテリアルなど、シーン内の要素がすべて階層化されている。

Shift – *F9* ウィンドウの表示

UserPreferences

環境設定を行う。*Ctrl* – *Alt* – *U* フローティングウィンドウの表示

into

ファイル管理やヘルプなど、いわゆる一般的なアプリケーションのヘッダにあるメニューに近いもの。

FileBrowser

ファイル管理を行う。

Shift – *F1* ウィンドウの表示

PythonConsole

Blender に内蔵された Python コンソールにアクセスする。

Shift – *F4* ウィンドウの表示

UserPreferences

Timeline

h l k j 左右上下の文字
g[h j] 表示業の上下
b w 前後の単語頭
B W スペースで区切られた単語
ge e 前後の単語の終わり
gE E スペースで区切られた単語の終わり
{ } 前後の段落の先頭、週末
() 前後の文の先頭
0 ^ \$ 行頭、行の最初の文字、行末
g0 gm 画面内の頭、中央
g^ g\$ 画面内の最初・最後の文字
nG ngg *n* 行目
gg G ファイル最初・最後の行
n| 現在の行の *n* 文字目
% 対括弧
- + 前後の行の最初の文字
fc Fc 前後の *c*
tc Tc 前後の *c* の左・右

GraphEditor

i a カーソルの前・後 →[挿入]
I A 論理行先頭・行末 →[挿入]
gI 物理行先頭 →[挿入]
o O 現在行の前後に行を作成 →[挿入]
rc カーソルの下の文字を *c* で置き換える
grc レイアウトを変更せずに置換
R 置換モード
gR レイアウトを変更しない置換モード
cm *m* の範囲削除 →[挿入]
cc C 現在行削除 →[挿入]

削除操作

x X カーソルの下、前を削除
dm *m* の範囲の文字を削除
dd D 現在行を削除
J gJ 次に行を行末に連結（空白無しで）
:nd *n* 行目を削除
:ndx *n* 行目を削除し *x* レジスタに格納

挿入モード

Ctrl-Vc c を挿入
Ctrl-Vn 10 進 3 桁文字コードが n の文字を挿入
Ctrl-A 直前に挿入した文字を挿入
Ctrl-@ Ctrl-A して挿入モードを抜ける
Ctrl-Rx x レジスタの内容を挿入
Ctrl-RCtrl-Rx レジスタの内容をそのまま挿入
Ctrl-N Ctrl-P 前後の補完候補
Ctrl-W カーソル直前の単語を削除
Ctrl-U カーソル前のすべてを削除
Ctrl-T Ctrl-D 一段インデント・削除
Ctrl-Kc₁ c₂ {c₁, c₂} のダイグラフを挿入
Ctrl-Oo_{nomal} コマンドを実行
Ctrl-X→Ctrl-Y 一行上スクロール
Ctrl-X→Ctrl-E 一行下スクロール
<esc> or Ctrl-[..... 通常モードへ移行

検索 & 置換

/s↔ ?s↔ 文字列 s を下方・上方検索
n or N 直前の検索の順方向・逆方向繰り返し
/↔ or ?↔ 直前の検索の下方・上方繰り返し
* # カーソル下の単語を下方・上方完全一致検索
g* g# カーソル下の単語を下方・上方検索
gd gD ローカル・グローバル変数定義を検索
:rs/s₁/s₂/o_{opt} r の範囲の s_1 を s_2 で置換
[o : g—全て, c—確認
:s↔S 同じ条件で置換
:rs o 新しい r, o で置換を実行

ビジュアルモード

v V Ctrl-V 文字・行・矩形選択開始・終了
o 選択保持して逆端へ
gv 直前の選択を再開
[a i] o テキストオブジェクト・その内側
[o₁:w s p t—単語、文、段落、タグ
[o₂:(){}[]<>'"—それぞれの内側
n> n< n 段インデント・逆インデント
= インデント矯正

UnDo, ReDo & レジスタ

u U 一つ UnDo・行単位で UnDo
Ctrl-R ReDo
n_{opt} 最後の変更を n 回繰り返し
qx qX x レジスタに記録・追記
q レジスタへの記録を終了
@x x レジスタの内容を実行
@@ 直前の@を再実行
:@x x レジスタの内容を Ex コマンドとして実行

コピー

"x 次の削除・コピー・貼付に x レジスタを使う
:reg x_{opt} x レジスタの内容を表示
ym m の範囲をコピー
yy Y 現在行をコピーしてレジスタへ格納
p P カーソルの後・前に貼付
lp [p 現在行にあわせてインデントした p・P
gp gP カーソルを最後に移動する p・P

マーカー・タグジャンプ

mc 現在の場所を $c \in [a..Z]$ にマーク
'c 'C 現在のファイルの c 、全ファイルの C に移動
' ' ジャンプ直前の場所へ移動
'" 最後に終了した位置
'['[' 直前に変更した箇所の最初・最後
:delm c_{opt} c に対応するマークを削除
:marks マークを表示
:jumps ジャンプリストを表示
n_{opt}Ctrl-O n 個古いカーソル位置へ移動
n_{opt}Ctrl-I n 個新しいカーソル位置へ移動

複数ファイル・バッファ

:tab ball バッファタブリスト表示
:buffers or :files or :ls バッファリストを表示
:buffer n n 番のバッファを編集
:badd f 新しいバッファに f を読み込み
:bdelete n バッファ番号 n を削除
:bdelete f バッファ名 f を削除
:bn[ext] :bp[revious] 前後のバッファに移動
:bf[first] :bl[ast] 最初・最後のバッファ

スクロール & マルチウィンドウ

Ctrl-D Ctrl-U 半画面上下スクロール
Ctrl-F Ctrl-B 一画面スクロール
zt zz zb 現在行を画面上・中央・下へスクロール
zh zl 一文字右左スクロール
zH zL 一画面右左スクロール
:split :vsplit 垂直二画面分割
:new :vnew 新規垂直分割ウィンドウ
:on カレントウィンドウ以外を閉じる
Ctrl-W[hjkl] ウィンドウ移動
Ctrl-Ww Ctrl-WCtrl-W 次・前のウィンドウに移動
Ctrl-Wn_{opt}+ Ctrl-Wn_{opt}- n 行拡大・縮小
Ctrl-Wn >_{opt} Ctrl-Wn <_{opt} n 文字幅拡大・縮小

Ex コマンド (↔)

`:help holy-grail`すべての Ex コマンドを表示
`:e f` *f* を編集
`:w` 上書き保存
`:rw f` *r* を *f* に保存
`:rw>> f` *r* を *f* に追加
`:q :q!` カレントウィンドウを終了
`:wq or :X or ZZ` 保存して終了
`:r f` カーソルの後ろに *f* を挿入
`:r! c` カーソルの後ろに *c* の実行結果を挿入
`:roptC s` 行単位で置換 (. のみの行で終了)
`:roptm n` *r* 行を、 *n* 行目の下に移動する

折畳み

`:set fdm=indent` indent-foldmethod
`zfm` *m* の範囲で折りたたみ作成

`:rfo` *r* の範囲で折りたたみ作成
`zd zE` 折畳みをひとつ・全て削除する
`zo zc zo zC` (再帰的に) 開く・閉じる
`[z]z` move to start, end of current open fold
`zj zk` 前後の折りたたみの端に移動する
`zr zR` 'foldlevel' をひとつ上げる・最大にする
`zm zM` 'foldlevel' をひとつ下げる・0 にする
`zn zN zi` 'foldenable' のオフ・オン・切り替え
`:set foldcolumn=4` show foldcolumn

コンパイル

`:compiler c` 指定したコンパイラの設定をする
`:make` makeprg を実行してエラーを解釈
`:cope` クイックフィックスナビ
`:cn :cp` 次・前のエラーに移動
`:cl` すべてのエラーを表示
`:cf` エラーファイルを読み込む